タイピング検定対策 10分間テスト 第2回

年末のそうじ

なまえ

日付　／

10分間で、できるだけ多く正確に打ちます。最後まで打てたら、はじめに戻って続けます。右の数字は、その行の終わりまでの字数です（句読点もふくむ・改行はふくまない）。

年の瀬が近づくと、家の中のあちこちが気になり始めます。普段は気にしない窓の汚れや 40
、棚の上のほこり、換気扇にたまった油などが、急に目に入ってくるからです。大そうじ 80
は大変な作業ですが、少しずつ進めれば、それほど身構えなくても終わらせることができ 120
ます。 123

まず大切なのは、一日で全部を終わらせようとしないことです。台所は月曜日、浴室は火 163
曜日というように、場所ごとに日を分けて計画を立てます。一つの場所にかける時間は、 203
長くても一時間くらいにすると、疲れる前に終えられます。終わったところに印を付けて 243
いくと、進み具合が目に見えて、やる気も続きやすくなります。 272

次に、道具をそろえましょう。雑巾、スポンジ、古い歯ブラシ、重曹、ゴム手袋があれば 312
、たいていの汚れには対応できます。洗剤を使うときは、必ず容器の表示を読み、混ぜて 352
はいけない組み合わせがないかを確かめてください。窓を開けて空気を入れ替えながら作 392
業すると、においがこもらず、気分もすっきりします。 417

そうじの順番にも決まりがあります。基本は「上から下へ」です。先に高いところのほこ 457
りを落としておけば、あとで床をふくときに二度手間になりません。照明の笠や棚の上を 497
乾いた布でなでてから、壁、机、最後に床という流れで進めると、うまく仕上がります。 537

作業の途中で、不要な物が見つかることもあります。着なくなった服、読み終えた雑誌、 577
使わなくなった文房具などです。迷ったときは、この一年で一度でも使ったかどうかを考 617
えてみてください。使っていなければ、思い切って手放す候補になります。ただし、捨て 657
る前に、まだ使えるものは家族や友人に譲れないかを考えると、無駄も減ります。 694

体への負担にも気を配りましょう。高いところの作業では、必ず安定した踏み台を使いま 734
す。長い時間しゃがんだままだと、腰や膝に負担がかかるので、ときどき立ち上がって背 774
伸びをします。水を使う場所では床がすべりやすくなるため、足元にも注意が必要です。 814
無理をして体を痛めては、元も子もありません。 836

そうじが終わると、部屋の空気が軽くなったように感じられます。きれいになった窓から 876
差し込む冬の日ざしは、いつもより明るく見えるでしょう。温かい飲み物を用意して、ひ 916
と息つく時間を作ってください。自分で整えた空間で過ごす時間は、一年を無事に終えた 956
という実感を与えてくれます。 970

来年も気持ちよく暮らすために、毎日少しだけ手を動かす習慣を作ってみませんか。使っ 1010
た場所をその日のうちにさっとふくだけで、年末の作業はずっと楽になります。小さな積 1050
み重ねが、大きな安心につながります。さあ、今年の汚れは今年のうちに、無理のない範 1090
囲で片付けていきましょう。 1103

授業・家庭・社内研修で自由に印刷・配布できます（販売や、手を加えて自分の作品として配ることはできません）　タッチタイピング研究所　https://touch-typing.com/download/typing-test/02/

字数の数え方と採点表

1. タイマーを10分にして、問題用紙を見ながら打ちます（手元はなるべく見ない）。
2. 10分たったら止めて、最後に打った文字の行を探します。前の行の右の数字＋その行で打った字数＝打てた字数です。2周めは 1103字 を足します。
3. 問題文と見比べて、まちがえた字・抜かした字・よけいな字を1つ1ミスで数えます。
4. 純字数＝打てた字数 − ミスの数。下の表で、どの級の目安かを見ます。

打てた字数 ＿＿＿＿＿＿ 字	ミスの数 ＿＿＿＿＿＿ こ	純字数 ＿＿＿＿＿＿ 字

10分間の純字数と、検定の級の目安

純字数	日本語ワープロ検定 速度	文章入力スピード 認定試験	パソコン検定 タイピング試験
50字		6級	
100字		5級	
200字	4級		
250字		4級	
300字	3級		
350字		3級	
400字	準2級		3級（正答率90%以上）
450字		準2級	
500字	2級		準2級（95%以上）
600字	準1級	2級	2級（95%以上）
700字	1級		
800字	初段	準1級	準1級（98%以上）
900字			1級（98%以上）
1,000字		1級	
1,500字		初段	
2,000字		特段	

※ 各検定の公式サイトの合格基準です（2026年10月29日確認）。数字は「その字数以上」。本番は、ミスの引き方・数え方・試験の形式が検定ごとに違います。この表は練習の目安で、合格を約束するものではありません。

日本語ワープロ検定試験（速度）（日本情報処理検定協会）：ミス1つにつき、級によって1〜5字減らす https://www.goukaku.ne.jp/test_wordpro.html

文章入力スピード認定試験（日本情報処理検定協会）：純字数＝総字数 - ミス数（1ミス1字減） https://www.goukaku.ne.jp/test_pcspeed.html

パソコン検定タイピング試験（全日本情報学習振興協会）：入力文字数と正答率の両方が基準以上で合格（10分を2回） https://www.joho-gakushu.or.jp/pc/typing.php

きろく（同じ回を何度打っても大丈夫です）

日付	打てた字数	ミス	純字数	ひとこと

授業・家庭・社内研修で自由に印刷・配布できます（販売や、手を加えて自分の作品として配ることはできません）